

これからも安全な水を届けるために

2026年10月1日から

2段階に分けて

水道料金・下水道使用料を 引き上げます

お客様の急激な
負担増を避けるため、
2段階に分けて
水道料金・下水道使用料の
引き上げを行います。

1段階

平均**10.4%**
引き上げ

(2026年10月1日実施)

2段階

平均**6.1%**
引き上げ

(2028年4月1日実施)

未来に向けて、老朽化・災害の対策を進めます。
料金の引き上げにご協力をお願いいたします。

なぜ今、料金の引き上げが必要なの？

1 施設の老朽化

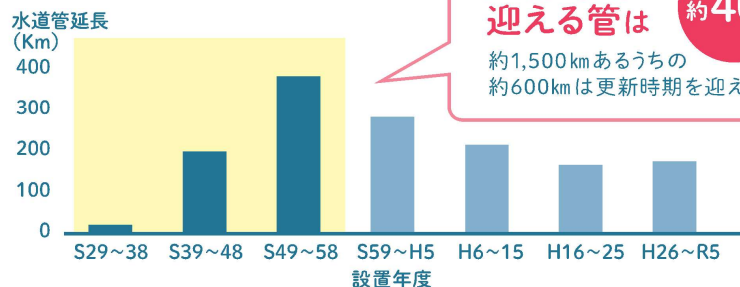
横須賀市は、水源となる川から遠く、山が多い地形のため、他の都市と比べて、管やポンプなどの施設が多く必要になります。

昭和40~50年代に整備した多くの施設が更新時期を迎えることから、

更に老朽化対策を進めていく必要があります。

将来も安定した水道・下水道のサービスをお届けするため、計画的に更新工事を進めていきます。

水道管の布設年別延長



更新時期を迎える管は **約40%**

約1,500kmあるうちの約600kmは更新時期を迎えます

2 施設の耐震化

横須賀市では早くから耐震化に取り組み、耐震化率は全国平均を上回っていますが、近年の大規模な地震では、長期間上下水道の使用ができなくなるなど、災害対策の重要

性はより高まっています。

今後も、避難所や病院など重要施設につながる管を中心に更に耐震化を進めていきます。

水道管全体の耐震化率

横須賀市 **38%**

全国平均 **21%**

横須賀市 **77%**

重要施設につながる水道管の耐震化率

全国平均 **32%**

老朽化・耐震化について

将来にわたって安定的にサービスを提供するため、着実に老朽化・災害の対策を進めていく必要があります。水道料金・下水道使用料の引き上げにご協力をお願いします。



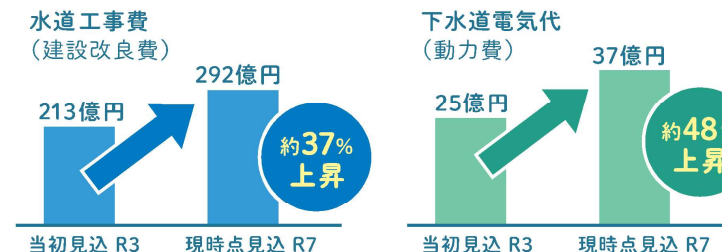
事業計画について

3 物価高騰による費用の増加

これまで経費の削減や業務の効率化に努めてきましたが、近年の円安による輸入物価の上昇や原材料価格の高騰、人件費・物流費の上昇

などにより、工事費や電気代などの費用が大幅に増加しています。

物価高騰前後の事業費の比較(今後4年間の事業費)



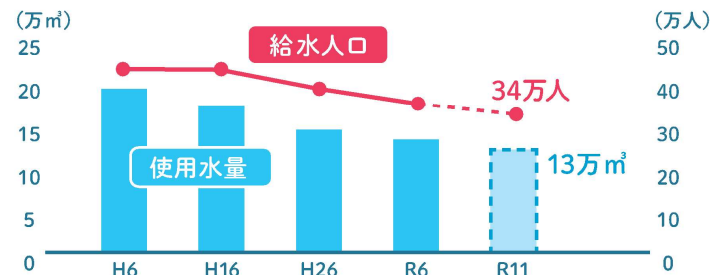
物価高騰について

4 使用水量の減による収入の減少

人口減少により、水の使用量は年々少なくなっています。

事業を支えている料金収入も、同様に減少していくことが見込まれます。

1日あたりの使用水量と人口(水道)



経営状況について

どのように変わるの？



新料金の
早見表・
計算ページ

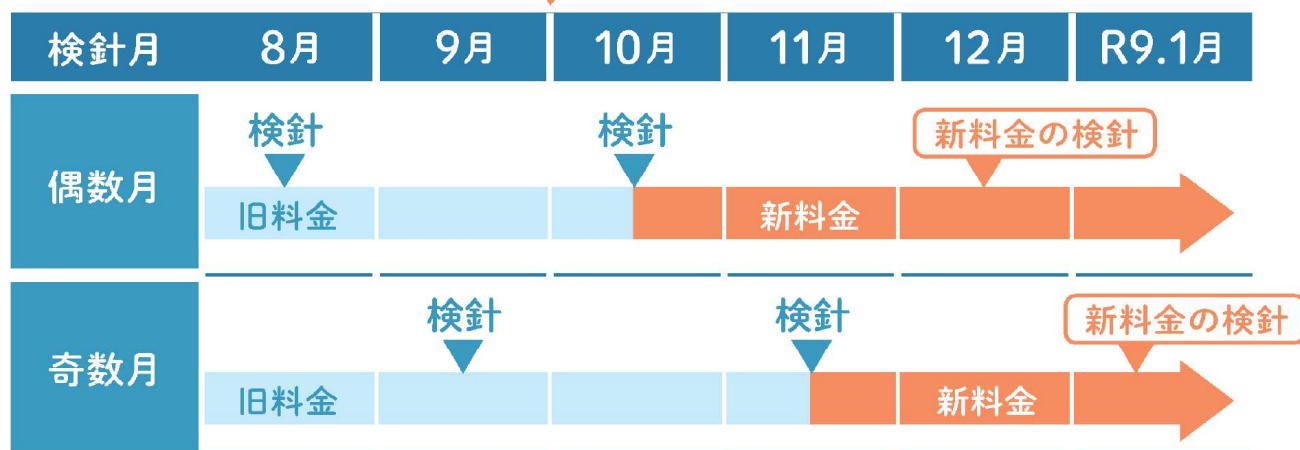
水道料金・下水道使用料 改定イメージ

| 水量 | 10 m ³ | 20 m ³ | 30 m ³ | 50 m ³ |
|------------------------|-------------------|---------------------|---------------------|----------------------|
| 家族構成 | | | | |
| 現行料金 | 4,131円 | 4,461円 | 7,651円 | 14,031円 |
| 2026年10月改定 (現行との差額) | 4,648円 (+517円) | 5,099円 (+638円) | 8,487円 (+836円) | 15,263円 (+1,232円) |
| 2028年4月改定 (現行との差額) | 5,013円 (+882円) | 5,530円 (+1,069円) | 9,028円 (+1,377円) | 16,024円 (+1,993円) |

水道料金・下水道使用料合計額 (メーター口径 20mm / 2 か月あたり / 消費税込)

いつから変わるの？

料金改定日 (2026年10月1日)



詳細は市HPをご覧ください

Q | 横須賀市 上下水道料金改定 :

お問合せ 横須賀市上下水道局 経営料金課 ☎ 046-822-9840

